

路線バスの交通事故において近隣クリニック関係者が 負傷者の救護活動を実施！

－ 磯子消防署長から感謝状を贈呈します －

磯子区で多数の負傷者が発生した路線バスの交通事故において、近隣の新妻クリニックの医師、看護師及び事務員の3人が的確な救護活動を実施し、現場の混乱を抑え、円滑な救急活動に繋がりました。

その迅速かつ適切な行動に対し、磯子消防署長から感謝状を贈呈します。

1 日時

令和6年2月22日（木）
午後7時15分から午後7時45分まで

2 場所

一般社団法人横浜市中区医師会
中区休日急患診療所 2階
（中区本牧町2丁目353番地）
・市営バス停「本牧2丁目」徒歩3分
・市営バス停「箕輪谷戸」徒歩5分
※新妻クリニックとは別の場所です。



3 被贈呈者（3名）

にいづま まさみち
新妻 正道 様（医療法人真正会新妻クリニック 医院長）
いしい あきこ
石井 明子 様（同クリニック 看護師）
ふじもと ふみえ
藤本 文枝 様（同クリニック 事務員）

4 功績概要

令和5年12月20日（水）午後6時20分頃、磯子区東町の路上において、地方主要道路山下・本牧・磯子線を走行していた路線バスがガードレール等に乗上げる事故が発生しました。当該事故を近隣クリニックの事務員が発見し、その場に居合わせた人に119番通報を依頼するとともに、同クリニック医院長に連絡しました。その後、現場に駆け付けた医院長、看護師及び事務員の3人が、路線バスに乗車していた多数の負傷者へ救護活動を実施するとともに、現場の混乱を抑え、到着した救急隊に傷病者を引き継ぎました。

5 取材について

取材を希望される場合は、下記お問合せ先にご連絡のうえ、当日午後7時00分までに直接現地にお越しください。

※駐車場台数には限りがありますので、近隣の有料駐車場をご利用ください。

お問合せ先

消防局磯子消防署警防課長 谷本 和夫 Tel 045-753-0119